

第25回夏季大学「新しい気象学」開講のお知らせ

—人工衛星から地球を探る—

主催：日本気象学会

後援：気象庁，日本地学教育学会，(財)日本気象協会

毎年開催し好評を得ております「新しい気象学」を本年も開催します。この講座は、新しい気象学の普及をめざし、主として小・中・高校の地学・理科担当教師を対象として行うものですから、特に教職にある方の多数のご参加を希望いたします。

記

対象 小・中・高校の理科担当教師および気象愛好者を主体とし、その他学生および一般の希望者。

受講料 一般6,000円，教員5,000円，気象学会員・日本地学教育学会員・学生4,500円（消費税込み）。

日時 平成3年8月5日（月）12時（受付開始）
8月8日（木）14時頃（終了予定）

場所 東京都千代田区大手町1の3の4
気象庁講堂

ただし、台風来襲時等には講堂の使用が不能になりますので、会場を他に変更することもあります。

申込先 (〒100) 東京都千代田区大手町 1-3-4

気象庁内

日本気象学会事務局

Tel. 03-3212-8341（内線 469）

申込締込 平成3年7月31日（水）まで

7月25日までに受講料の入金が確認できた方には、テキストを事前にお送りします（申込書参照）。

●会場への交通

地下鉄 東西線竹橋駅下車

もしくは

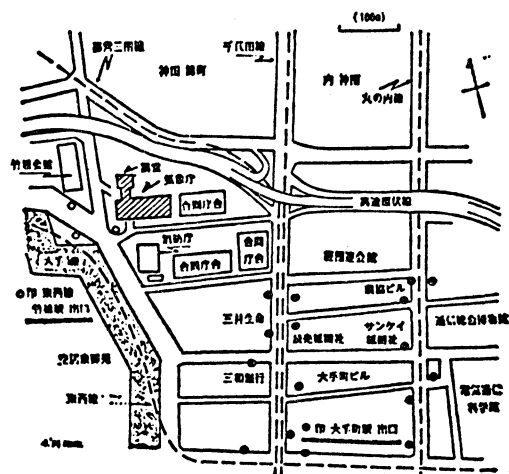
地下鉄 千代田線，丸の内線，半蔵門線，都営三田線
大手町駅下車

申込方法 次頁の様式の申込用紙に記入して申し込んで下さい。参加決定次第受講票をお送りします。ただし、定員に達し次第締め切ります。

受講料は、1 現金書留，2 郵便為替，3 振替貯金（口座番号 東京 3-5958，加入者名 日本気象学会）のうち適当なものを御利用下さい。

特典 受講者には、講義全内容のテキストを配布します。また日本気象学会への入会および学会出版物の入手等についての便宜をはかります。

テキスト テキストのみ希望される方は代金を添えて必要部数を申し込んで下さい。1部1,500円，送金方法は受講料の送金方法に準じて下さい。なお、刊行部数が少ないので希望者はできるだけ早めに申し込んで下さい。



第25回夏季大学「新しい気象学」受講申込書

第25回夏季大学の受講を希望いたしますので申し込みます。

受講料は、1. 現金書留、2. 郵便為替、3. 振替貯金で送りました。

(受講料の送金方法1~3のいずれかを○で囲んで下さい)

平成3年 月 日

氏 名 年 齢 歳 職 業

自宅住所 (〒) 電 ()

勤務先等名称
連絡先 (〒) 電 ()

所属学会

テキスト送付希望の方はどちらか一方のに×印を記入して下さい(7月25日迄)。

..... 切 取 線

第25回夏季大学講義時間表

——人工衛星から地球を探る——

	午前 (10時~12時)	午後 (13時~15時)
平成3年 8月5日 (月曜日)	_____	気象の測定・その現状と将来 <b style="text-align: right;">村山信彦 (駒沢女子短大) 気象のフィールドにおける直接測定からリモートセンシング技術を使った地上および衛星からの測定を概観する。数値予報と気候変動研究の立場から見た気象観測を考察する。
8月6日 (火曜日)	「ひまわり」からみた気象現象 <b style="text-align: center;">鈴木和史 (気象庁・予報課) 低気圧や前線に対応する特徴的な雲パターンを知り、更に天気図だけでは表現できない気象現象を衛星写真から探る。	地球のモニタリング <b style="text-align: right;">村井俊治 (東大・生産技術研) 人工衛星から地表を観測する技術の発達により、グローバルなスケールでの植生分布を把握することが可能になっている。年率1.7%で増加する人類に必要な穀物生産が得られるかを考える。
8月7日 (水曜日)	天気図実習 (基礎編) <b style="text-align: right;">嶋村 克 (気象大学校) 天気図は何を表し、我々は天気図から何を読取るか。地上天気図のみでなく、高層天気図や断面図、またその時間的变化から大気を四次元的に把握する。	天気図実習 (演習編) <b style="text-align: right;">嶋村 克 (気象大学校) 基礎編の講義をもとに、天気図演習を通して、天気図によって大気を把握する面白さを体験する。
8月8日 (木曜日)	気象教育の現状とそれをめぐる討論 <b style="text-align: right;">浦野 弘 (東京学芸大学) 義務教育の小・中学校を中心として、現在および平成4年度より実施される新しい気象の学習内容を解説し、さらに、日常生活にどのように結びつけていくかを検討する。	映画 気象衛星に関連した映画を上映する予定。

8月6日または7日15時から気象庁見学の子定 (台風の襲来、地震の発生などの場合は見学を中止することがあります)。